

駅前整備検討にあたり抽出した先進事例の提示


鬼怒川温泉駅前整備の参考として、公民連携で運営されている広場・フリースペースの先進事例を以下に記す。

【先進事例抽出の視点】

- ・ 広場として活用されており、公共施設のボリュームが少なく、民間事業者が運営に関与している事例
- ・ 鬼怒川温泉駅前の特徴を踏まえ、大規模な商店街や都市公園等に隣接しているものは除外

※「キオラスクエア三原」は図書館本館を含む広場・民間施設（ホテル・スーパー）との官民複合施設だが、駅前公有地活用の事例として掲載

(1) キオラスクエア三原

施設名	キオラスクエア三原
所在地 [面積/人口]	広島県三原市城町1丁目 [471.51km <sup>2</sup> / 88,111人(令和5年12月31日時点)]
敷地面積	5,970.24 m <sup>2</sup> (敷地全体)
運営主体	株式会社 KOTOYA
概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三原駅前の中心市街地に位置している。</li> <li>・ 民間施設（ホテル・スーパー）及び公共施設（図書館）を一体的に整備し、まちの元気を市内外に発信できる「にぎわい交流拠点」として活用することをめざした事業である。</li> <li>・ 広場は、市民の憩いの場およびイベント等により駅前のにぎわいを創出する場として活用されている。</li> </ul>
写真	

出典：三原市ホームページ、キオラスクエアホームページ

(2) 元市民会館前広場「IBALAB@広場」

施設名	IBALAB@広場
所在地	大阪府茨木市駅前4丁目4-8
[面積/人口]	[76.49km <sup>2</sup> / 285,715人(令和5年12月31日時点)]
敷地面積	約600m <sup>2</sup>
運営主体	茨木コモンズ
概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 茨木市の中心市街地に位置しており、市内主要駅（JR茨木駅、阪急茨木市駅）の中間地に位置している。</li> <li>・ ワークショップをきっかけに集まった市民有志を中心に、社会実験を通じて整備内容や自主的な活動、利用ルールを検討し、令和4年度からは市民有志メンバーである「茨木コモンズ」が運営を実施している。</li> <li>・ 民間事業者がキッチンスペースの運営と合わせて、備品の貸出や簡単な植栽の管理、利用者の調整等、運営業務をサポートしている。</li> </ul>
写真	

出典：茨木市ホームページ

(3) 福岡市役所西側ふれあい広場

施設名	福岡市役所西側ふれあい広場
所在地	福岡市中央区天神1-8-1
[面積/人口]	[343.47km <sup>2</sup> / 1,645,123人(令和6年1月1日時点)]
敷地面積	3,028m <sup>2</sup> (広場)
運営主体	天神まちづくり共同事業体
概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福岡都心部である天神地域に立地しており、市役所、地下鉄天神駅・天神南駅に隣接している。</li> <li>・ 利便施設（コンビニ）や多目的スペースに面する形で広場を整備した。</li> <li>・ 公有財産貸付により、エリアマネジメント組織を含む事業者による活用（運営）を実施している。</li> <li>・ 事業者構成員であるメディアによりイベントの広報や運営サポートが行われている。</li> </ul>
写真	

出典：福岡市役所西側ふれあい広場ホームページ、福岡市ホームページ